

令和8年5月12日

「みつけた！」

バードウォッチング



発行所

常磐南小学校

電話 46-2005

FAX 46-2048

— 第 68 号 —

2026.5.26

福寿会

校長 林 幸康

運動会を前に、福寿会の皆さんが学校の環境整備を行ってくださいました。運動場の周りはもちろん、体育館と校舎の間、正門周りの植え込みまで丁寧に草刈りや剪定をしていただき、学校が見違えるほどきれいになりました。日差しの強い暑い中で、作業でしたが、集中して黙々と取り組まれる姿に、頭が下がる思いでした。

福寿会の皆さんによる環境整備は、運動会前と学芸会前の年二回行っていたのですが、皆さんの学校の良さには到底及ばず、つい甘えてしまっているのが現状です。その中で、学芸会前には子どもたちと一緒に作業をしています。この協働での環境整備の時間は、学校がきれいになるだけでなく、子どもたちの心も豊かになっていると感じています。共に作業をすることで、福寿会の皆さんの熟練した動きに感心したり、常南の昔話に驚いたり、普段では味わえない貴重な体験ができています。

常磐南学区には、「道根往還」という歴史的古道があります。戦国時代、鳥居強右衛門が長篠城から岡崎城へ援軍を求めて走り抜けた道として知られています。私も学区を散策する中で興味をもち、三年前に常南新聞にも取り上げました。その際にも紹介しましたが、その歴史は鎌倉時代までさかのぼると言われています。実際に歩いてみると、今なお昔の姿のままの山道を歩くことができます。驚かされます。この古道の整備にも、福寿会の皆さんが力を尽くしてくださっています。放っておけば草が生い茂り、道が失われてしまう山中を、年一回、丹念に整えてくださっているのです。「やらなければならぬ」からではなく、「地域のために必要だから」と惜しみなく尽力される姿に、胸が熱くなります。

「人生の先輩は地域の宝物」と言われます。福寿会の皆さんの姿は、まさに私たちが目指すべき地域の鑑であり、宝物そのものです。地域の先輩方の温かい姿を見て育つ子どもたちは、この常磐南を愛し、大切にすることを受け継いでいってくれるに違いありません。福寿会が地域を守り、共に歩む姿を模範とし、学校もまた地域に寄り添い、共に歩む姿勢を忘れることなく、日々の教育活動に励んでまいります。



のんほいパークへの全校遠足

たのしかったえんそく

一年

よくおぼえているどうぶつが三ゆるいいます。①サイがかつこよかつた。②ワニがこわかつた。③クジャクがきゆうになきだしてびっくりした。

おなじチームのおにいさんたちがやさしくリードしてくれたので、たのしく、あんしんしてえんそくにさんかできました。らいねんもたのしみです。

たのしかったのんほいパーク

二年

ぼくは、えん足でこころにのこつたことが二つあります。一つ目は、ライオンを見たことです。ライオンのたてがみとかおがつよそうで、かつこよかつたです。二つ目は、おべん当をたべたことです。ぼくのすきなモンスターボールパンが入っていたので、さいこうでした。

来年のぜん校えん足でも、すてきなおもい出をつくりたいです。



【恐竜の化石の前で】

楽しかった遠足

三年

ぼくが遠足で見た動物の中で、一番心にのこっているのは、レッサーパンダです。

レッサーパンダはもともとパンダという名前だったのに、今のパンダに名前を取られたと知って、少しかわいそうに思いました。でも、見た目やランニングしているみたいに行ったり来たりして走っているところがかわいかったです。

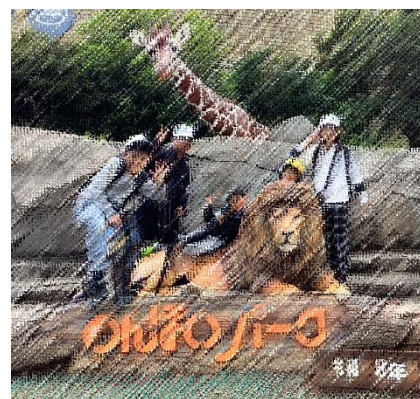
みんなで行く遠足はとても楽しかったので、また行きたいです。

かわいい動物 大集合

四年

ぼくは、遠足の日をとても楽しみにしていたので、朝からわくわくしていました。動物園では、ぼくの大好きなかわいい動物をたくさん見ることができました。とくにカワウソは、目がまん丸でとてもかわいくて、ずっと見ていたくなるくらいでした。ねている子も起きている子もいて面白かったです。レッサーパンダは、木の上にかけ登る姿が意外と速くておどろきました。

最後には、時間ぎりぎりであザラシも見ることができて、とてもうれしかったです。班のみんなとも仲よく動物を見て回ることができて、楽しくてわすれられない遠足になりました。



【展望台付近で記念撮影】

がんばったおかげで楽しかった遠足

五年

ぼくは、遠足で班長をつとめました。昨年の五年生を見て、大変なことは分かっていたけれど、想像以上に変なことがあった。なぜなら、全員の意見を聞きながら、時間通りに行動しなければいけないからです。全員の希望がかなうように、時間配分と行動するルートを考えて動きました。考えたおかげで、班のみんなが見たい動物が見られて、行きたいところに行けたから、すごく楽しめてよかったと思います。来年も楽しみながら、最高学年として班の子のために、がんばりたいです。



【ゴマフアザラシと共に】

班長として

六年

ぼくは、活動班の班長でした。一年生の子が初めての遠足を楽しめるように、一緒にお話をしたり、行きたい動物の場所を聞いたりするなどの工夫をしました。また、一年生の子だけでなく、班の全員が安全に楽しく見学ができるように、まわる順番を考え、地図を見て案内することができました。みんなが行きたいと言っていた、カワウソの展示場に行くと、プールの中をカワウソがクルクル泳いでいて、見ているぼくも楽しくなりました。

同じ班の子と仲良く楽しくのんほいパークをまわることで、班長としてがんばってよかったなと思いました。



【チームのみなで】

一年生を迎える会

一年生を改めて迎えた日

六年

私は、一年生を迎える会で代表の言葉を話しました。

練習では、一年生に気持ちがいしかりと伝わるように話す速度を変えたり、声の高さを変えたりするなどの工夫をしました。本番では、みんなのようにしながらも、気持ちを込めて一年生にしっかりと伝えることができました。

クラスのみんなで決めたレクリエーションを全校で行うとき、何とも言えないしあわせを感じました。低学年の子たちが楽しそうに進化じゃんけんやもうじゅうがり、借り人競争をやっている姿を見て、がんばってよかったなと思いました。最後の一年間、最高学年として、いろんな学年の子と関わっていききたいです。



【1年生と猛獣狩りゲーム】

うれしかったプレゼント

一年

いちねんせいをむかえるかいは、とてもたのしかったです。かいのわりに、ちゅうりつぷとかわいいしさぎさんのついた、メッセーじいりのおてがみをもらいました。とってもうれしかったです。ありがとうございます。

きんちようしたけどたのしかった

一年

いろいろなあそびができて、とてもたのしかったです。いちばんたのしかったのはもうじゅうがりにいこうです。しんかじやんけんはもうちよつとでゴールだったのてくやしかったです。またぜんこうのみんなでたのしくあそびたいです。



【折り紙の花束のプレゼント】

二年 一年生となかよし会

がんばったなかよしかい

二年

わたしは、なかよしかいで二つのことをがんばりました。一つ目は、クイズがかりのとき、はきはきとこたえを言ったことです。一年生がぜんいん正かいでよろこんでいたので、わたしもうれしくなりました。二つ目は、学校たんけんのときに、手をつないであんないしたことです。一年生のみゅちゃんがよく聞いてくれたので、はりきってせつめいしました。これから、一年生ともつとなかよしになっていききたいです。



【1年生と2年生が互いに自己紹介】

三年 カブトムシの幼虫採集

みんなでみつけたカブトムシ

三年



【カブトムシの幼虫を探す3年生】

総合の学習で、カブトムシさい集をしました。学校の校しやのうらの木でかこまれている場所の中をさがしました。うのさんに教えてもらって、土やえさになりそうなかれ葉や木のえだを虫かごの中にいれて、その中にみつけたよう虫を入れました。みんなで土をほつてよう虫をさがすときに、宝さがしみたいでとても楽しかったです。そして、よう虫を見つけたときはとてもうれしかったです。かんさつしたときは、きばみたいなしよつかくが大きくなつていて、もようの点が二つふえているような気がしました。

これからもずっと大事にして、みんなでかんさつしていききたいです。



子ども達とともじ

PTA会長

梅澤 愛



今年度PTA会長を務めさせていただく梅澤と申します。中二の長女が一歳の時、エコタウンへ引っ越してきました。自然豊かなこの土地で、子育てがしたいと感じたからです。

三人の子ども達を通して、学校の事、地域の事に触れる機会をいただき、昨年は副会長としてPTA便りを行ったり、地域の方を取材したりする中で、沢山の方が子ども達を思い動いてくださっていることを知りました。子育ては、悩むことも多いですが、先生方や地域の方の想いを知ること、一人で抱えなくてもいいのかなと心が軽くなってきました。

今年度は、今までのPTA役員の皆様が築いてきてくださった行事を引き継ぎながら、この地域ならではの活動や学校の特色を子ども達と一緒に大人も楽しみ、未来に繋いでいけたらと思っています。合言葉は、「一緒に作ろう、一緒に楽しもう」です。やらなければいけないPTAではなく、一緒に楽しむPTAを皆様と作っていただけたいです。一年間、どうぞよろしくお願い申し上げます。

【令和8年度PTA役員の皆様】



梅澤 愛 会長

北岡 弥生
家庭教育委員

鵜飼 雅則
副会長

福寿会奉仕作業

五月十七日(日)、福寿会の皆様による奉仕作業が行われました。運動場や校舎周辺の草刈り、樹木の剪定をしていただきました。学校周辺がとても綺麗になりました。暑い中、大勢の方に参加いただき、ありがとうございました。



【福寿会奉仕作業】

常南の心

心の動く体験を
六年一組担任

一年、歳をとるごとに、過去の記憶がどんどんなくなっていく。自分の小学校時代はどうだったか、と振り返りたくなる時があるが、なかなか思い出すことができない。今でも覚えていたことといえば、運動会での応援をがんばったことや放課後、学校の運動場で友達と一緒にサッカーをしたことなどである。授業がどうだったとか、学校生活の中でこんなことをしたなど他の記憶は思い出せない。

では、今でも覚えている記憶とはどんな記憶か。それは、どれも「一生懸命頑張ったよ」のばかりである。逆に、怒られた記憶や悲しかった記憶も覚えていた。このように、良くも悪くも「心の動いた記憶」が歳を重ねても残っているのではないかと考えた。

これからの時代、AIがさらに我々の生活に浸透していく。AIに聞けば、何でも答えが分かる、アイデアをもらうことは容易である。そんな時代に教員である私は何ができないのか。AIにはできず、人にしかできないことは何か。その一つに「心の動く体験をすること」があると考えた。心はAIにはない、人がもつ大切なものである。そして、子どもたちにとって、さまざまな心の動く体験ができる場として、学校があるのではないかと考えた。

運動会や学芸会などの行事は心の動く体験ができやすい。だからこそ、人々の記憶にも残りやすい。私は、普段の授業や学校生活の中でも心の動く体験をたくさんしたいのアイディアを出して子どもたちと関わりたい。子どもたちと共に「心」を動かしていきたい。

30	29	28	27	26	25	24	23	22	21	20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
火	月	日	土	金	木	水	火	月	日	土	金	木	水	火	月	日	土	金	木	水	火	月	日	土	金	木	水	火	月
学校公開 ときなんしゃべり場				読み聞かせ 三年自転車教室	全校遊び		力いっぱい検定	委員会			読み聞かせ				ブルー開き クラブ			読み聞かせ 尿検査二次			一年サツマイモ苗植え	委員会			第一回社教役員・常任委員会 読み聞かせ	ブルー清掃予備日	体力テスト 歯科検診	ブルー清掃 クラブ	月曜集会 クラブ

